

Dr.Sum EA Datalizer Adapter for SVFの移行方法

2019年3月

ウイングアーク1st株式会社

- 本資料では、旧バージョンのDr.Sum EA Datalizer Adapter for SVFを移行する方法について、参照するSVF製品のマニュアルと項目を紹介します。また、該当の項目の中で参照が不要な項目や注意が必要な項目がありますので、併せて説明します。
- Ver. 5.0から、ブランド名をDr.Sum EAからDr.Sumに変更しています。本資料では、以降、旧バージョンとVer. 5.1ともにDr.Sum Datalizer Adapter for SVFと明記します。
- 本資料では、IPAフォントを使用しています。IPAフォントのライセンスについては、https://ipafont.ipa.go.jp/ipa_font_license_v1.htmlを参照してください。

- オプションのDr.Sum Datalizer Adapter for SVFを適用している場合は、Datalizer Serverの移行後に、SVF製品も移行します。
- SVF製品の移行については、ドキュメントメディアの「SVF_Service_Pack」フォルダーに含まれるSVF製品のマニュアルを参照してください。
SVF製品を同じコンピューター内で移行する場合と別のコンピューターに移行する場合で、参照するマニュアルは異なります。

- 同じコンピューター内で移行する場合

ファイル名	マニュアル
SP8_ApplicationGuide_20181203.pdf	SVF Ver. 9.2 Service Pack 8 適用ガイド

- 別のコンピューターに移行する場合

ファイル名	マニュアル
MigrationToolManual_20181203.pdf	SVF Ver. 9.2 Service Pack 8 マイグレーションツール Ver. 1.7 マニュアル

参照する項目（同じコンピューター内で移行する場合）

『SVF Ver. 9.2 Service Pack 8 適用ガイド』にある、次の項目を参照してください。ただし、その項目内で、Dr.Sum Datalizer Adapter for SVFの使用では参照が不要な項目や注意が必要な項目があります。SVFX-Designerを移行する場合は、SVFX-DesignerがインストールされたクライアントPCで作業します。

参照する項目	<ul style="list-style-type: none">「2. ツールでの自動適用」
参照が不要な項目	<ul style="list-style-type: none">「2-1. ツールの準備」の「UNIX/Linux環境」
注意が必要な項目	<ul style="list-style-type: none">「2-1. ツールの準備」の「動作設定」の表 「SVFConnect.ModulePath」では、svfrclient.jarのあるフォルダーのパス （「<Datalizer Serverのインストールフォルダー>tomcat¥userlib¥」）を指定してください。「2-2. サービスパックの適用」の「ツールの起動と表示言語の選択」 SMT_CUI.batは管理者権限で実行してください。

参照する項目（別のコンピューターに移行する場合）

『SVF Ver. 9.2 Service Pack 8 マイグレーションツール Ver. 1.7 マニュアル』にある、次の項目を参照してください。ただし、その項目内で、Dr.Sum Datalizer Adapter for SVFの使用では参照が不要な項目や注意が必要な項目があります。

SVFX-Designerを移行する場合は、SVFX-DesignerがインストールされたクライアントPCで作業します。

参照する項目	<ul style="list-style-type: none">「2-1 自動でのマイグレーション手順」
参照が不要な項目	<ul style="list-style-type: none">「2-1-1 ツールの準備」の「ツールの配置」の「UNIX/Linux環境」
注意が必要な項目	<ul style="list-style-type: none">「2-1-1 ツールの準備」の「動作設定」の表「SVFConnect.ModulePath」では、svfrclient.jarのあるフォルダーのパス（「<Datalizer Serverのインストールフォルダー>tomcat¥userlib¥」）を指定してください。「2-1-2 移行データの抽出」の「SVF Migration Toolの起動と表示言語の選択」SMT_CUI.batは管理者権限で実行してください。

The Data Empowerment Company

データに価値を、企業にイノベーションを。